



宮 城 県 の 経 済 情 勢

令 和 5 年 1 0 月
財 務 省 東 北 財 務 局

調査方法の概略

◆調査対象・期間

前回（令和5年7月26日発表）以降に公表された指標と、今回判断（10月下旬）までのヒアリング情報

◆資料の分析とヒアリング調査

1. 各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査（回答企業176社）に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

2. 県内約200社へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。

県内約200社からの協力を得て状況を聴取。

対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。


上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和5年9月13日に公表した「法人企業景気予測調査（令和5年7-9月期）」の結果を活用しており、計数や判断コメントは9月に発表した内容と同じである。

東北財務局

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、持ち直している」

項目	前回（5年7月判断）	今回（5年10月判断）	前回比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	

（注）5年10月判断は、前回7月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。






（判断の要点）

個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、汎用・生産用・業務用機械が海外の設備投資需要の落ち着きから引き続き弱含んでいる一方、輸送機械は供給制約の改善に伴い持ち直しているなど、一進一退の状況にある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

【各項目の判断】

項目	前回（5年7月判断）	今回（5年10月判断）	前回比較
----	------------	-------------	------

個人消費	持ち直している	緩やかに回復しつつある	
生産活動	一進一退の状況にある	一進一退の状況にある	
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	

設備投資	5年度は増加見込み	5年度は増加見込み	
企業収益	5年度は減益見込み	5年度は減益見込み	
企業の景況感	「下降」超幅が縮小	「下降」超幅が縮小	
住宅建設	前年を下回っている	前年を上回っている	
公共事業	前年度を下回っている	前年度を下回っている	

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「緩やかに回復しつつある」

百貨店・スーパー販売は飲食料品が堅調となっているほか、身の回り品等が好調となっており、前年を上回っている。コンビニエンスストア販売は飲料等が好調となっており、前年を上回っている。ドラッグストア販売は新規出店効果のほか、化粧品や飲食料品が好調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売は園芸用品やDIY関連が伸び悩んでいることから、前年を下回っている。家電大型専門店販売はエアコンが好調となっていることから、前年を上回っている。乗用車販売は半導体不足等の緩和から、前年を上回っている。旅行は国内旅行が緩やかに回復しつつある。このように、個人消費は、緩やかに回復しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 猛暑による調理の簡素化やお盆の帰省に伴うオードブル等のニーズを捉え、総菜は引き続き堅調に推移したほか、夏物衣料が一時品薄になるほど好調であった。(スーパー)
- 富裕層は特選ブランド品等の値上がりも気にしておらず、購買意欲は高い。(百貨店)
- 高い気温が続いたことから、飲料やアイスクリームが好調となっている。(コンビニエンスストア)
- お出かけ需要の高まりにより、化粧品などのビューティー関連商品が好調。(ドラッグストア)
- 猛暑により季節用品が好調だった反面、暑すぎたため園芸など屋外関連用品は不振となった。(ホームセンター)
- エアコンは、残暑により9月まで好調に推移した。冬場の灯油の値上がりを見込み、寒冷地仕様のものを購入するお客様も多い。(家電量販店)
- これまで滞っていた受注残が徐々に納車されるようになり、納期は縮小傾向にある。(自動車販売)
- 新型コロナウイルス感染症の5類移行後、初の夏休みを迎え、夏祭り等も通常開催となったことから、個人旅行の動きが活発化した。団体旅行については、秋以降の紅葉シーズンに本格化することを見込んでいる。(旅行代理店)
- 宿泊については、コロナ禍前の水準に戻っている。宴会についても、パーティーや会合が大幅に増加している。(宿泊)
- 5類移行に伴い客数が伸びており、会社の送迎会など団体客も増加している。(飲食)
- ファミリー層のゲームセンター来店が増えている。「遊んだ」という経験だけでなく、実際に「モノ」が残る遊具が人気。(専門店)

■ 生産活動 「一進一退の状況にある」

電子部品・デバイスはスマートフォン向けなどで海外経済の減速等を背景に弱含んでいる。汎用・生産用・業務用機械は海外の半導体メーカーにおける設備投資需要の落ち着きから、弱含んでいる。輸送機械は供給制約が改善しており、持ち直している。このように、生産活動は、一進一退の状況にある。

- 自動車向け部品は、中国向けでの減少などはあるものの、半導体不足の緩和や電気自動車(EV)向けでの受注増もあって、おおそ堅調に推移している。(電子部品・デバイス)
- スマートフォン向け部品は、欧米の景気減速等もあって取引先が在庫調整局面に入っており、昨年10月以降、低調に推移している。(電子部品・デバイス)
- スマートフォンやパソコンに使用される半導体メモリ等の在庫調整が続いており、それに伴い製造装置への設備投資も減らすといった流れが継続。年内は厳しい状況が続くと見込まれる。(汎用・生産用・業務用機械)
- 半導体不足は大きく改善し、ほぼ通常の状態に戻っていることから、安定的に生産できている。(輸送機械)

■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率は低下しているものの、人手不足を背景に企業の採用意欲は依然として高い状況にある。このように、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

- 人手不足による採用難と従業員の高齢化が課題となっていることから、即戦力となる人材を確保するために、エンジニア専門の人材派遣会社を利用している。(自動車販売)
- 企業は即戦力となる専門性の高い人材を求めているのに対し、求職者は汎用性の高い職種を求める傾向にあり、雇用のミスマッチが生じている。(人材派遣)
- 以前よりも賃金を重視した求職者が多く、パートタイムからフルタイムに切り替える人もみられる。(公的機関)

- 設備投資 「5年度は増加見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」5年7-9月期
 - 製造業は、増加見込みとなっている。
 - 非製造業は、増加見込みとなっている。

- 企業収益 「5年度は減益見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」5年7-9月期
 - 製造業は、減益見込みとなっている。
 - 非製造業は、減益見込みとなっている。

- 企業の景況感 「『下降』超幅が縮小」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」5年7-9月期
 - 現状(5年7~9月期)は「下降」超幅が縮小している。先行きは、5年10~12月期に「上昇」超に転じ、6年1~3月期に「下降」超に転じる見通しとなっている。

- 住宅建設 「前年を上回っている」
 - 新設住宅着工戸数をみると、分譲が前年を下回っているものの、持家、貸家が前年を上回っていることから、前年を上回っている。

- 公共事業 「前年度を下回っている」
 - 前払金保証請負金額は、市町村、県等で前年度を下回っており、全体では前年度を下回っている。

- 消費者物価 「前年を上回っている」

- 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」

- 企業倒産 「件数、負債総額とも前年を上回っている」

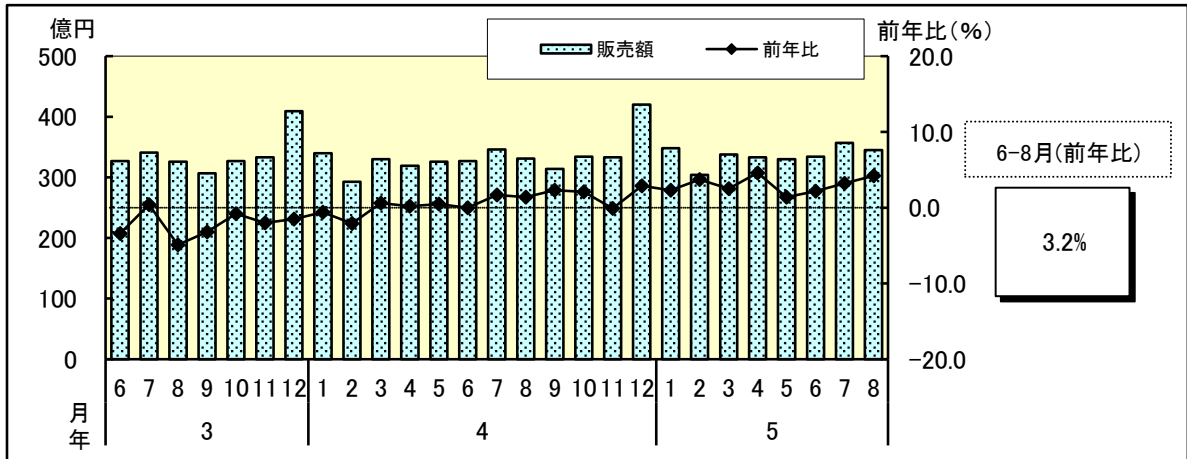
資料編 (宮城県)

目 次

1. 個人消費	1
2. 生産活動	4
3. 雇用情勢	5
4. 設備投資	6
5. 企業収益	6
6. 企業の景況感	7
7. 住宅建設	7
8. 公共事業	8
9. 消費者物価	8
10. 金融	9
11. 企業倒産	9

1. 個人消費 … 緩やかに回復しつつある

百貨店・スーパー販売額



全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
4年	0.8	0.8
4. 7-9	1.4	1.8
10-12	2.1	1.7
5. 1-3	2.2	2.8
4-6	3.2	2.7
5. 4	4.6	4.6
5	2.1	1.4
6	3.0	2.2
7	3.6	3.2
8	5.9	4.2

(注)4年分は年間補正後

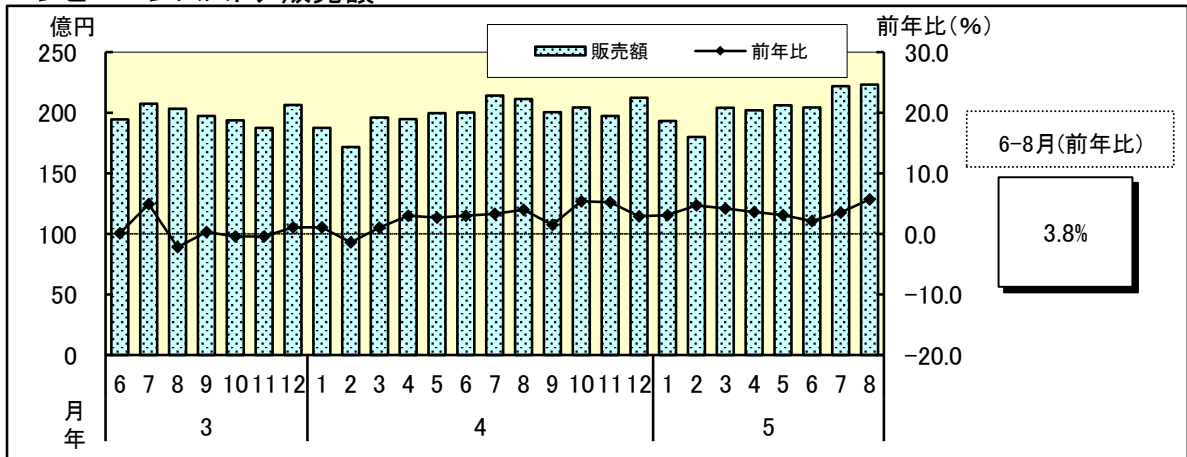
品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食料品 (前年比%)	その他商品 (前年比%)
5. 4	6.6	12.1	3.8	5.0
5	▲ 3.8	2.9	2.6	▲ 1.7
6	0.8	2.4	2.8	▲ 0.3
7	2.8	12.1	3.5	▲ 1.4
8	7.0	10.4	3.9	5.4

(注)5年8月は速報値

[経済産業省、東北経済産業局]

コンビニエンスストア販売額



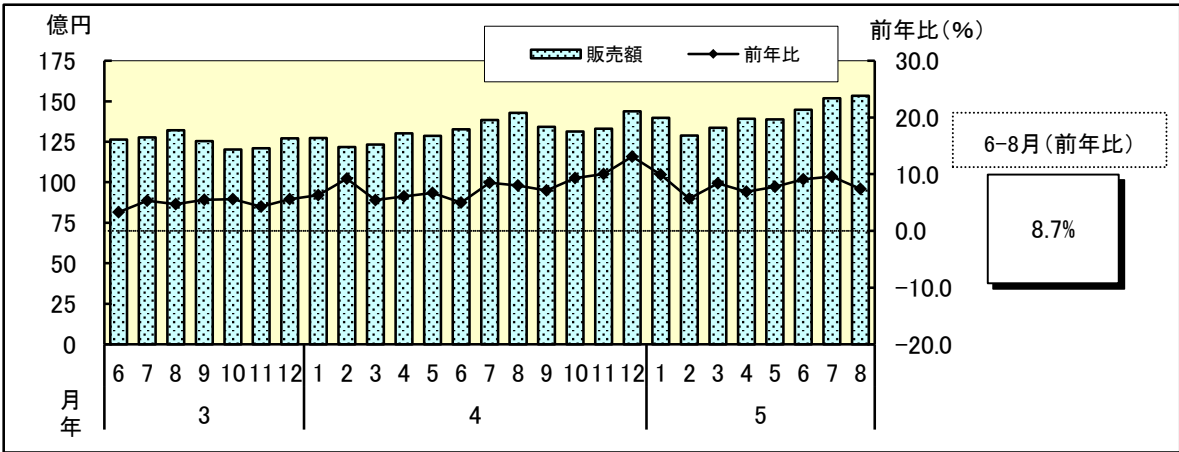
全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
4年	2.9	2.7
4. 7-9	3.5	3.0
10-12	4.1	4.4
5. 1-3	3.4	4.0
4-6	2.2	2.9
5. 4	2.7	3.6
5	2.7	3.1
6	1.4	2.1
7	2.4	3.5
8	5.9	5.7

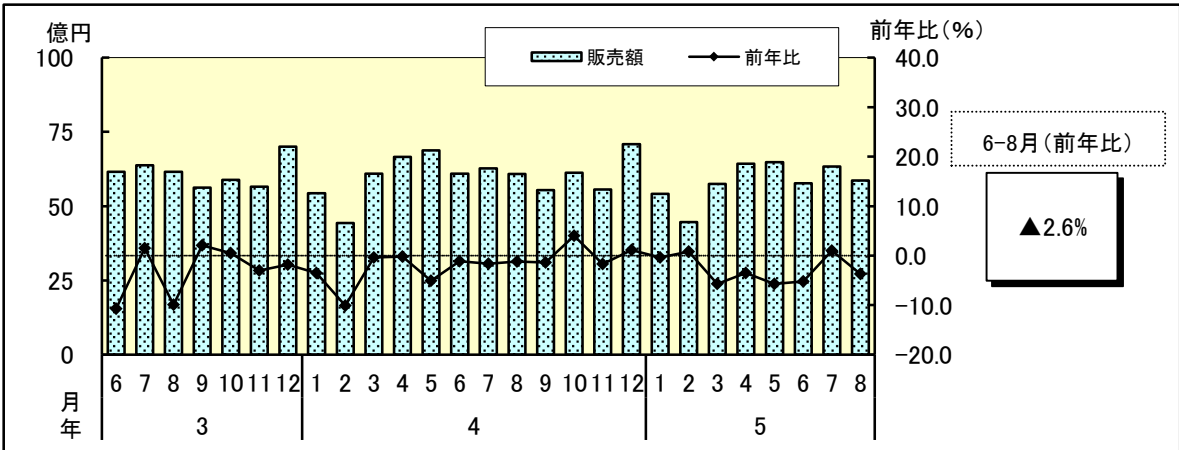
(注)4年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

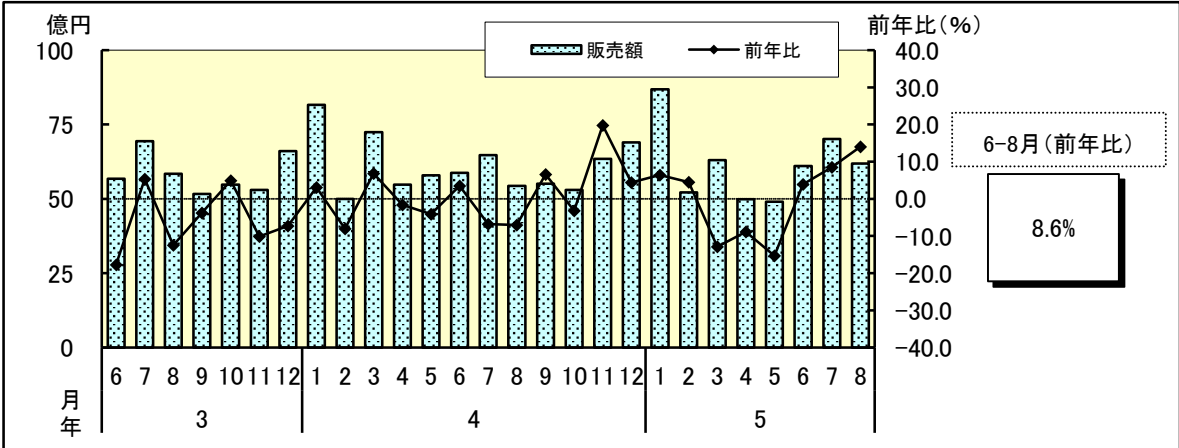
ドラッグストア販売額



ホームセンター販売額



家電大型専門店販売額



全店舗ベース ドラッグストア

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
4年	8.6	7.9
4. 7-9	8.2	7.9
10-12	11.5	10.9
5. 1-3	8.1	8.0
4-6	8.4	7.9
5. 4	7.6	6.9
5	8.3	7.8
6	9.2	9.1
7	8.6	9.6
8	8.5	7.4

ホームセンター

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
4年	▲ 1.4	▲ 1.6
4. 7-9	▲ 2.1	▲ 1.4
10-12	1.7	1.2
5. 1-3	▲ 2.1	▲ 2.1
4-6	▲ 5.2	▲ 4.8
5. 4	▲ 4.7	▲ 3.5
5	▲ 6.4	▲ 5.7
6	▲ 4.3	▲ 5.2
7	▲ 0.1	1.0
8	▲ 1.5	▲ 3.7

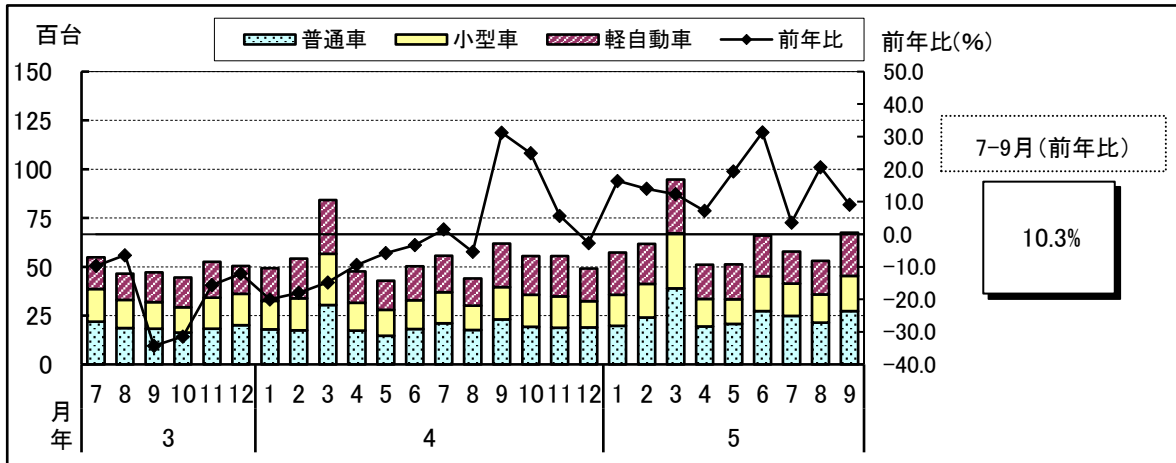
家電大型専門店

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
4年	▲ 2.7	1.0
4. 7-9	▲ 3.4	▲ 3.0
10-12	▲ 0.0	6.7
5. 1-3	▲ 1.3	▲ 0.9
4-6	▲ 11.9	▲ 6.7
5. 4	▲ 9.6	▲ 8.9
5	▲ 16.1	▲ 15.3
6	▲ 10.1	3.9
7	4.2	8.5
8	14.4	14.0

(注)4年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

乗用車新車登録・届出台数

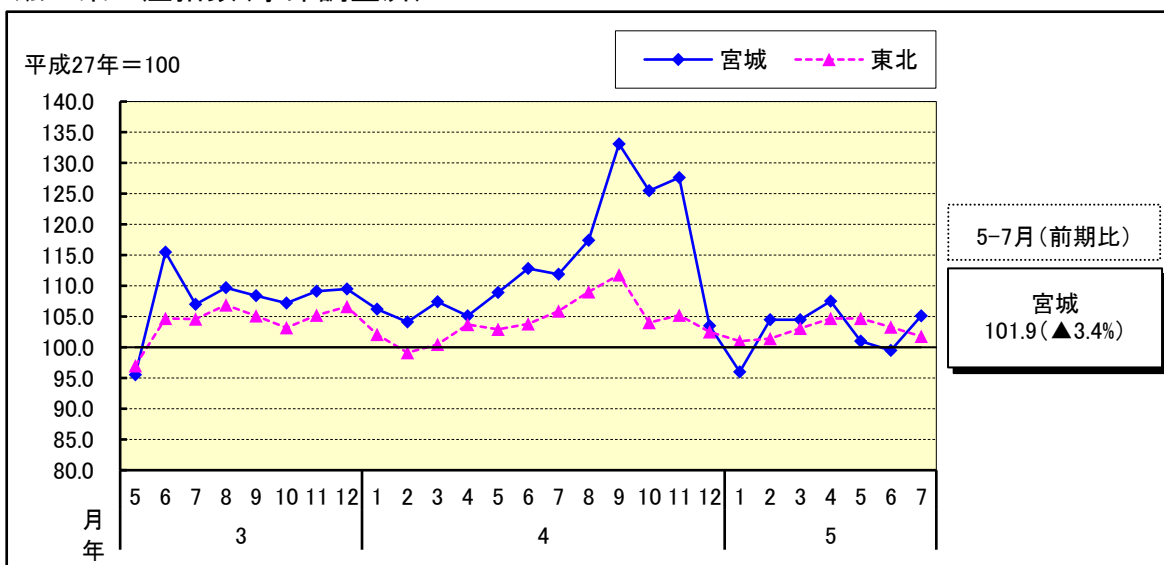


区分	東北		宮城		
	(前年比%)	(前年比%)	普通	小型	軽
4年	▲ 4.8	▲ 3.3	▲ 7.0	▲ 2.7	0.3
4. 10-12	10.0	8.6	4.1	2.5	19.5
5. 1-3	17.9	13.9	25.2	7.5	8.0
4-6	20.5	19.5	34.5	5.7	16.0
7-9	11.1	10.3	19.1	9.0	1.5
5. 5	22.8	19.3	41.7	▲ 5.3	19.4
6	27.3	31.3	50.2	21.5	19.9
7	4.3	3.6	17.9	4.0	▲ 12.8
8	20.2	20.6	21.3	15.6	24.0
9	10.9	9.1	18.4	8.9	▲ 0.5

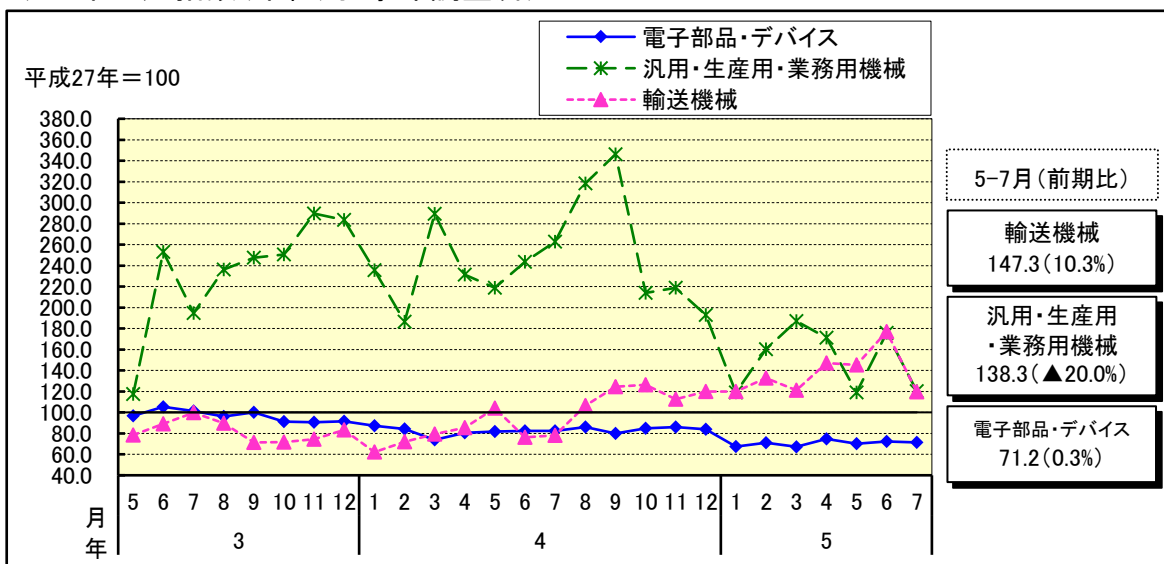
[日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局]

2. 生産活動 … 一進一退の状況にある

鉱工業生産指数(季節調整済)



鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



区分	東北 〔平成27年=100〕			宮城 〔平成27年=100〕			電子部品・デバイス (Wt. 2,071.3)		汎用・生産用・業務用機械 (Wt. 895.9)		輸送機械 (Wt. 815.2)		
	前月比%	前年比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%		
												前月比%	前年比%
4年	104.2	1.7	113.8	8.7	82.5	▲14.3	248.2	20.5	96.2	10.8			
4. 7-9	108.9	5.2	120.8	10.9	82.7	1.5	309.1	33.7	103.0	16.5			
10-12	103.9	▲4.6	118.9	▲1.6	84.9	2.7	208.5	▲32.5	119.5	16.0			
5. 1-3	101.8	▲2.0	101.7	▲14.5	68.6	▲19.2	155.4	▲25.5	124.6	4.3			
4-6	104.2	2.4	102.7	1.0	72.3	5.4	155.3	▲0.1	156.4	25.5			
5. 4	104.7	1.6	107.5	2.9	74.6	11.0	▲10.4	171.1	▲8.5	▲24.0	147.0	21.4	65.3
5	104.7	0.0	101.0	▲6.0	70.1	▲6.0	▲11.9	119.0	▲30.5	▲42.6	145.3	▲1.2	42.7
6	103.3	▲1.3	99.5	▲1.5	72.1	2.9	▲12.5	175.7	47.6	▲27.9	177.0	21.8	132.5
7	101.8	▲1.5	105.1	5.6	71.4	▲1.0	▲13.1	120.1	▲31.6	▲54.3	119.5	▲32.5	52.7

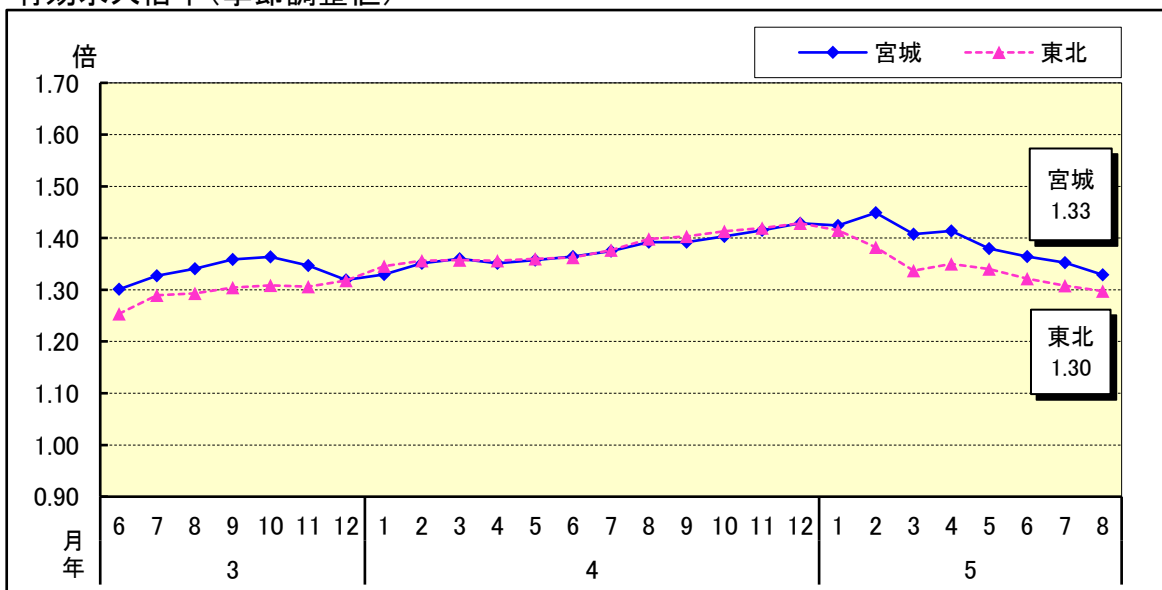
(注)1. 前年比は原指数、宮城の5年7月は速報値

2. 4年分は年間補正後

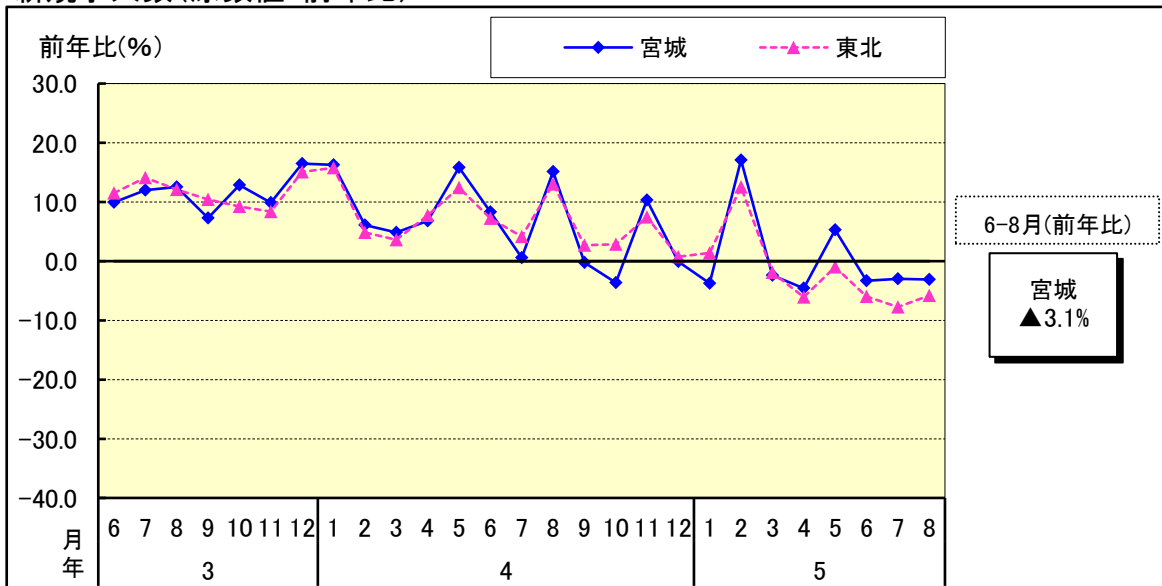
〔東北経済産業局、宮城県〕

3. 雇用情勢 … 緩やかに持ち直している

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数値・前年比)



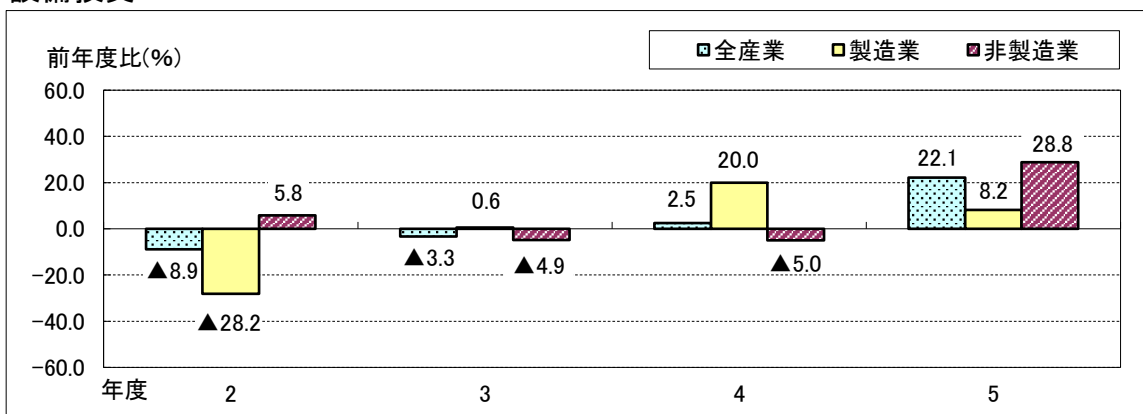
区分	有効求人倍率(季節調整値)				新規求人数		新規求職者数 (前年比%)	完全失業率	
	東北 (倍)	宮城 (倍)	有効求人 人数 (人)	有効求職者 数 (人)	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)		東北 (%)	宮城 (%)
4年	1.38	1.37	49,445	35,974	6.7	6.4	0.3	2.7	2.8
4. 7-9	1.39	1.39	49,684	35,840	6.4	4.9	2.0	3.1	3.0
10-12	1.42	1.42	49,794	35,182	3.6	1.8	▲ 3.9	2.7	2.8
5. 1-3	1.38	1.43	50,285	35,240	3.7	3.2	3.1	2.8	3.0
4-6	1.34	1.39	49,643	35,817	▲ 4.5	▲ 1.0	0.4	2.4	2.7
5. 4	1.35	1.41	50,294	35,570	▲ 6.0	▲ 4.6	▲ 0.1		
5	1.34	1.38	49,485	35,863	▲ 1.0	5.3	4.1		
6	1.32	1.36	49,149	36,019	▲ 6.0	▲ 3.3	▲ 2.8		
7	1.31	1.35	49,032	36,256	▲ 7.7	▲ 3.0	8.1		
8	1.30	1.33	48,255	36,312	▲ 5.8	▲ 3.1	1.4		

(注) 1. 新規求人数・新規求職者数・完全失業率は原数値
2. 4年12月以前の季節調整値は改定値

[厚生労働省、総務省]

4. 設備投資 … 5年度は増加見込み

設備投資



(前年度比増減率:%)

区 分	製造業		非製造業		全産業	
	5年度	(7.3)	8.2	(26.8)	28.8	(20.2)

(注) 1. ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

2. ()書きは前回調査結果

3. グラフについて、2-4年度は当該年度の1-3月期調査結果で、5年度は見込み

[東北財務局「法人企業景気予測調査(5年7-9月期調査)」]

5. 企業収益 … 5年度は減益見込み

経常利益

(前年度比増減率:%)

区 分	製造業		非製造業		全産業	
	5年度	(▲3.4)	▲3.3	(▲4.8)	▲1.9	(▲4.3)

(注) 1. 電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

2. ()書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(5年7-9月期調査)」]

6. 企業の景況感 … 「下降」超幅が縮小

景況判断BSI【原数値】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位: %ポイント)

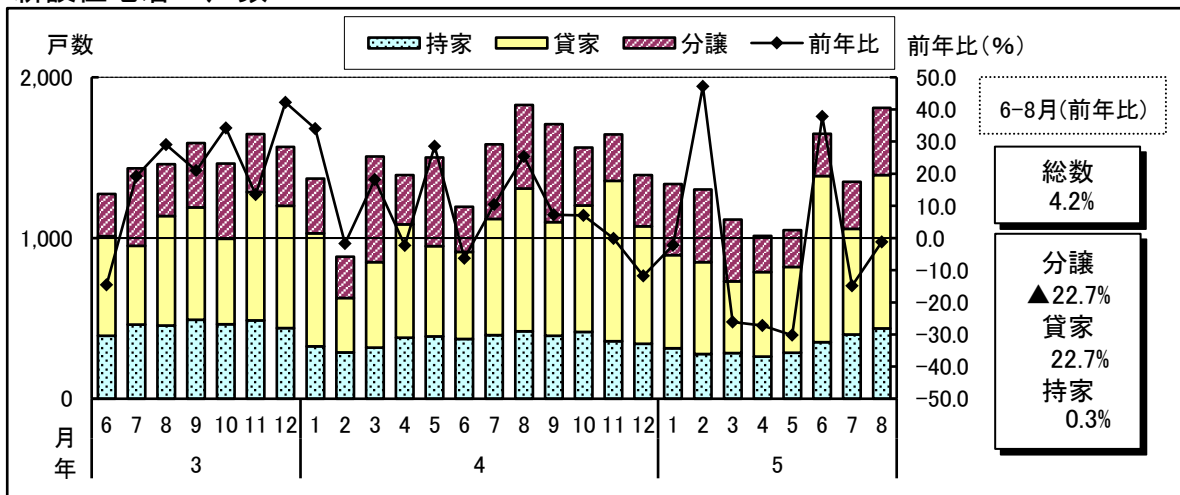
区分	5年4~6月 (5年4-6月期調査)	5年7~9月 現状判断	5年10~12月 見通し	6年1~3月 見通し
全産業	(▲7.9)	(▲1.1) ▲4.5	(11.9) 6.3	▲3.4
業種別				
製造業	(▲23.1)	(▲15.4) ▲17.5	(5.1) ▲5.0	▲5.0
非製造業	(▲3.6)	(2.9) ▲0.7	(13.8) 9.6	▲2.9

(注) ()書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(5年7-9月期調査)」]

7. 住宅建設 … 前年を上回っている

新設住宅着工戸数

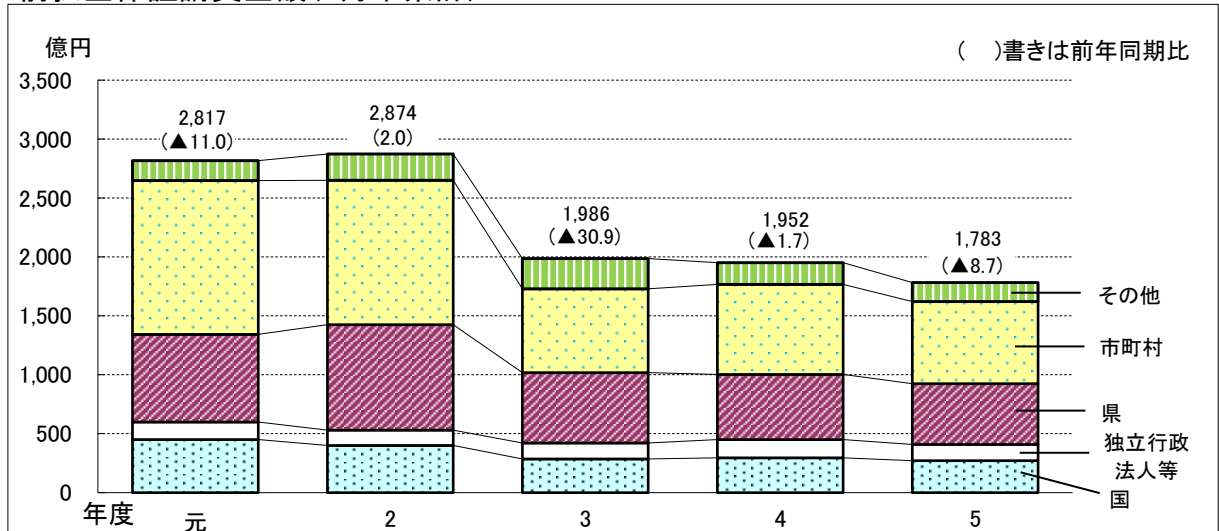


区分	前年比(%)		持家	貸家	分譲
	東北	宮城			
4年	0.2	8.2	▲13.7	20.3	15.2
4. 7-9	▲1.1	14.2	▲14.4	24.1	32.1
10-12	▲5.3	▲1.9	▲19.8	20.3	▲18.9
5. 1-3	▲9.6	▲0.1	▲6.1	1.6	1.9
4-6	▲5.5	▲9.3	▲20.9	15.7	▲37.1
5. 4	▲9.5	▲27.2	▲30.9	▲25.2	▲27.3
5	▲13.8	▲30.3	▲26.3	▲5.0	▲58.4
6	7.4	37.8	▲5.1	90.4	▲5.7
7	▲3.5	▲14.8	0.8	▲8.9	▲37.1
8	3.3	▲1.3	4.5	7.1	▲19.1

[国土交通省]

8. 公共事業 … 前年度を下回っている

前払金保証請負金額(9月末累計)



(注) その他には地方公社を含む

(単月)

月	5年7月	8月	9月
前年同月比%	9.6	▲19.4	13.4

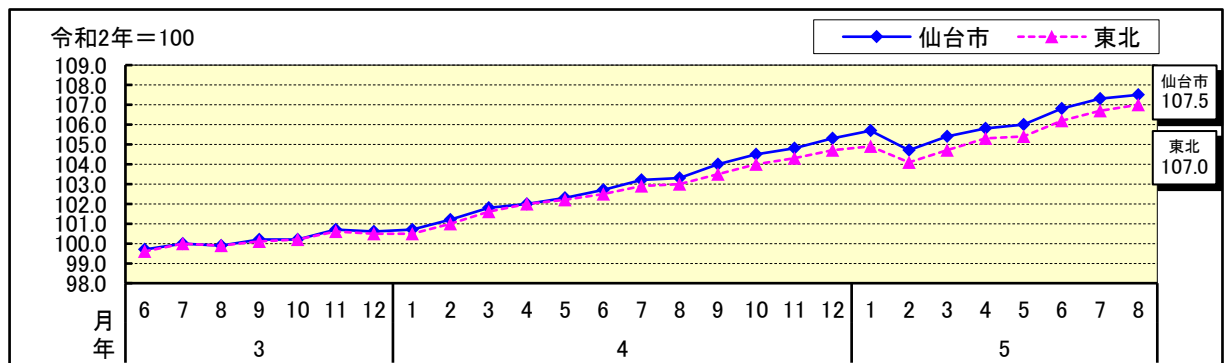
(参考: 年度末累計)

年度	元年度	2年度	3年度	4年度
前年度比%	▲8.9	▲2.2	▲32.9	▲12.4

[東日本建設業保証(株)ほか]

9. 消費者物価 … 前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



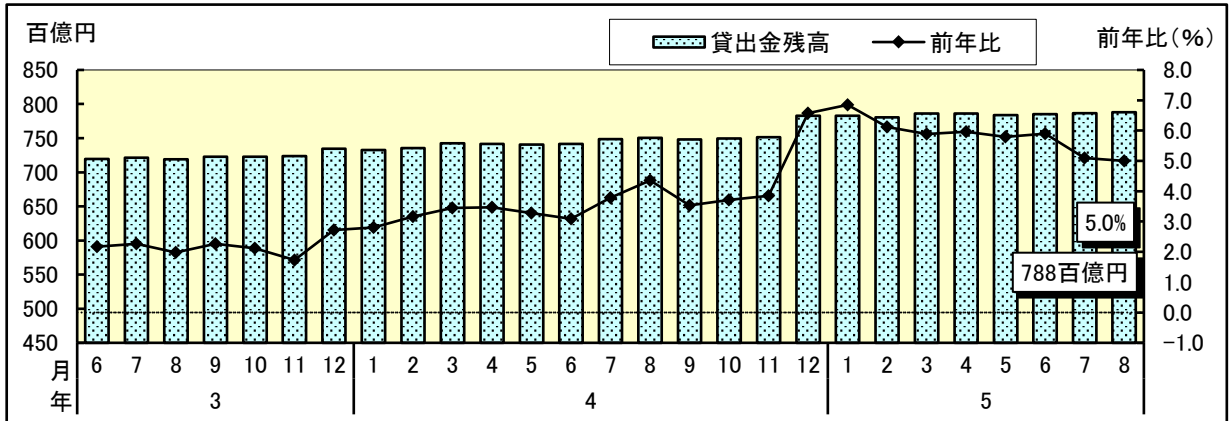
区分	生鮮食品を除く総合 [令和2年=100]					
	東北			仙台市		
	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%
4年	102.7		2.7	103.0		3.0
4. 7-9	103.1	0.9	3.1	103.5	1.2	3.5
10-12	104.3	1.2	3.9	104.9	1.4	4.4
5. 1-3	104.6	0.3	3.6	105.3	0.4	4.1
4-6	105.6	1.0	3.3	106.2	0.9	3.8
5. 4	105.3	0.6	3.2	105.8	0.4	3.7
5	105.4	0.1	3.1	106.0	0.2	3.6
6	106.2	0.8	3.7	106.8	0.7	4.0
7	106.7	0.5	3.7	107.3	0.5	4.0
8	107.0	0.3	3.9	107.5	0.1	4.0

(注) 四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

[総務省]

10. 金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

貸出金残高



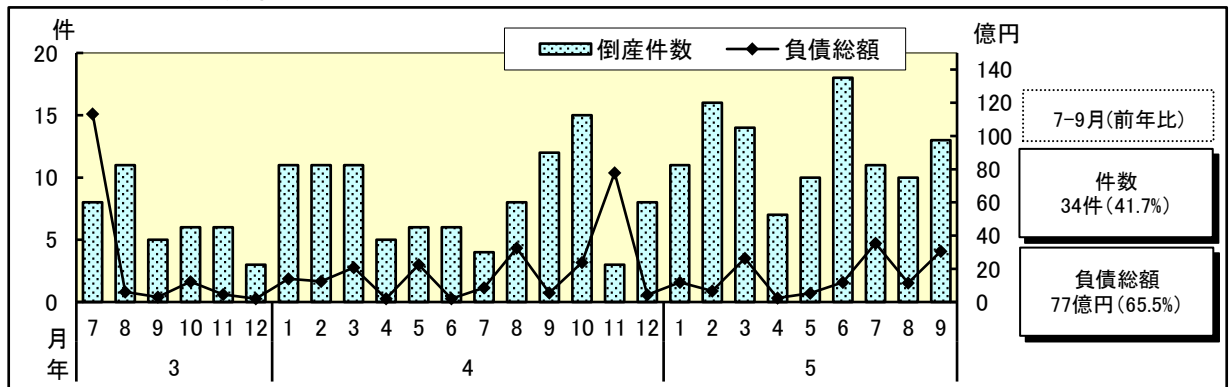
区分	国内銀行		
	東北	宮城	
	前年比%	前年比%	
4.	11	2.7	3.8
	12	3.6	6.6
5.	1	3.9	6.8
	2	3.8	6.1
	3	3.2	5.9
	4	3.3	6.0
	5	3.5	5.8
	6	4.5	5.9
	7	4.1	5.1
	8	4.1	5.0

(注) 在店舗ベース

[日本銀行]

11. 企業倒産 … 件数、負債総額とも前年を上回っている

企業倒産件数・負債総額



区分	件数			負債総額		
	東北	宮城		東北	宮城	
	前年比%	(件)	前年比%	前年比%	(百万円)	前年比%
4年	42.1	100	38.9	▲9.1	22,668	37.7
4.10-12	44.3	26	73.3	▲17.5	10,617	465.9
5. 1-3	▲8.7	41	24.2	62.4	4,499	▲4.5
	65.7	35	105.9	125.7	1,946	▲26.8
	63.8	34	41.7	70.9	7,746	65.5
5. 5-9	45.5	10	66.7	▲22.8	526	▲76.7
	134.8	18	200.0	476.7	1,179	486.6
	66.7	11	175.0	47.9	3,532	306.9
	75.0	10	25.0	▲23.7	1,154	▲64.6
	52.0	13	8.3	385.3	3,060	451.4

[株]東京商工リサーチ